

2022. 5 月のブルーベリー農園その 1

ゴールデンウィークに入った。標高約 400mの所にある東広島市豊栄町のブルーベリー園の安芸区の

自宅からこのウイークも日帰りを通った。5日には帰る時に農園の近くの道路を横切るオスのキジと出会った。車をゆっくりゆっくり走らせて畑に移動する様子を眺めた。



5月1日(日)
農園の近くの畑に咲くキンポウゲ



農園の周辺の田んぼ
5月3日(火) 水が張られた



5月5日(木) 稲が植えられた



5月4日
友人2人が来園。ブルーベリーの剪定した枝を燃やす作業をお願いした。熾火で焼き芋をつくりおいしく頂く。お陰で枝は9割がた片付いた



5月5日(木)
以下はとても長い間使わなかった一眼レフのカメラで撮影した農園の景色
① マムシグサ



② 隣り合った場所のアザミ。蕾の頭がうっすら紫色

に染まる



② 日陰に咲くエビネ



③ オドリコソウ



④ ブルーベリー畑。杉林の右手の里山にもブルーベリー園がある



⑤ その里山のブルーベリー園で早生（北部ハイブッシュ系）の剪定を続ける



⑥ 早生のブルーベリー。殆ど落花し結実している

2022年5月8日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良

《2022年5月8日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》

